



Cat® 326F L

油圧ショベル

生産性

- スムーズな多機能コントロール内蔵で、簡単に操作できます。
- 排出ガスパッケージがバックグラウンドで動作するため、作業を中断することはありません。

優れた効率性

- C7.1 ACERT™エンジンはオフロード法2014年（Tier 4 Final）排出ガス基準に適合しています。
- 電子機器、燃料、エア、アフタクーラを統合して、燃料消費量と排出ガスを低減し、整備間隔を延長します。
- DPFはメンテナンス不要です。
- 2つのパワーモード – 標準およびエコモード – 燃料消費の管理に役立ちます。
- オートマチックエンジンスピードコントロールが負荷に基づいて回転数を下げ、燃料消費量を低減します。

汎用性

- 幅広い作業ニーズに対応させるため、リーチおよびスーパーロングリーチコンフィギュレーションをご用意しています。
- EシリーズとFシリーズに共通のリンケージを採用しているため、工具の互換性があります。
- Cat® Work Toolsを幅広く取り揃えているため、さまざまな用途に利用できます。
- 補助ツールコントロールシステムにより、ハンマ、シャワー、コンパクタ、マルチプロセッサ、その他のCat Work Toolsの性能を最大限にまで高めます。

テクノロジー

- Cat Connectテクノロジーが作業現場の効率性を改善します。
- Product Link™/VisionLink®で所有する機器に接続して、機械のある場所、稼働時間、燃料消費、アイドル時間、イベント、診断コードなどの機械データにアクセスできます。

優れたメンテナンス性

- 給脂箇所やフルードタップなどの日常メンテナンス箇所には、地上から手が届きます。
- サービスドアは異物の侵入を防ぐよう設計されています。ドアにはラッチを装備し、整備がさらに容易になっています。
- クーリングシステムは効率が高く、メンテナンスが簡便になるよう調整されています。

快適性

- フルサイズの転倒時運転者保護構造（ROPS、Roll-Over Protective Structure）により、キャブは静かで快適です。
- 自動空調システムがキャブ内の温度を一定に維持します。
- ジョイスティックとアームレストは調整できます。
- シートは調整式で、エアサスペンションと冷暖房を装備しています。
- LEDモニタは操作が簡単で、44言語でプログラム可能です。
- ドリンクホルダ、収納エリア、補助電源コンセント装備で、利便性が高められています。

耐久性

- 長い耐用年数を達成するよう設計されています。
- XT™油圧ホースは高い作動圧にも対応します。
- 上部フレームは特殊マウントに取り付けられており、ROPSキャブを支持しています。
- 下部フレームは強化され、コンポーネントの耐久性を高めています。
- ブームとスティックにはバッフルプレートを取り付けて、強度を高めています。
- 高い負荷のかかる部分には、多板構造、鋳造品、鍛造品を使った箱型断面構造を採用しています。
- トラックスチャー、リンク、ローラ、アイドラ、ファイナルドライブは、引張り強度の高い鋼製です。
- グリース潤滑式トラックリンクがゴミや異物の侵入を防止します。
- ヘビーデューティボトムガードで通路の異物や現場の資材からコンポーネントを保護します。
- カウンタウエイトは、剛性を強化するためメインフレームに直接ボルトで取り付けられています。



オフロード法2014年
基準適合

Cat® 326F L油圧ショベル

エンジン

名称	Cat C7.1 ACERT
総出力 – SAE J1995	152 kW
正味出力 – SAE J1349	149 kW
内径	105 mm
行程	135 mm
総行程容積	7.01 L

油圧システム

メインシステム – 最大流量 (合計)	507 L/分
最大圧力 – 装置	
通常時	35,000 kPa
最大圧力 – 走行時	37,000 kPa
最大圧力 – スイング	27,400 kPa
パイロットシステム – 最大流量	20.5 L/分
パイロットシステム – 最大圧力	4,100 kPa

走行

走行速度 (高速)	5.3 km/h
最大けん引力	226 kN

機械重量

運転質量*	25,740 kg
SLRコンフィギュレーション運転質量**	29,971 kg
*5.9 mリーチブーム、R2.95CB1スティック、600 mm TGシュー、4.0 mtカウンタウエイト、1.1 m ³ バケット。	
**10.2 m SLRブーム、7.85 mスティック、790 mm TGシュー、6.75 mtカウンタウエイト、0.57 m ³ バケット。	

スイング

旋回速度	9.0 rpm
旋回トルク	73.4 kN-m

容量

燃料タンク容量	520 L
冷却水	30 L
エンジンオイル (フィルタ付き)	24 L
スイングドライブ (各)	9 L
ファイナルドライブ (各)	6 L
作動油 (全量)	285 L
作動油タンク	175 L
尿素水タンク	41 L

寸法

リーチブーム5.9 m	
スティック	R2.95CB1
輸送時高さ*	3,220 mm
輸送時長さ	10,060 mm
テールスイング半径	3,000 mm
ローラの中心間距離	3,830 mm
トラック長さ	4,640 mm
最低地上高	440 mm
クローラ中心距離	2,590 mm
輸送時の幅	
600 mmシュー	3,190 mm
790 mmシュー	3,380 mm
キャブの高さ (ガード最上部までの高さ)	3,190 mm
カウンタウエイト地上高**	1,060 mm
*シューラグの高さを含む。	
**シューラグの高さを含まない。	

作業範囲

リーチブーム5.9 m	
スティック	R2.95CB1
最大掘削深さ	6,740 mm
地上での最大リーチ	10,030 mm
最大掘削高さ	9,670 mm
最大積込み高さ	6,710 mm
最低積込み高さ	2,480 mm
2,440 mmのレベルボトムでの最大切削深さ	6,560 mm
最大垂直壁掘削深さ	5,830 mm

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、 www.cat.com をご覧ください。

© 2016 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。装備可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM, それらの各ロゴ、"Caterpillar Yellow"および"Power Edge"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教育機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ1725 (2016年01月)
(翻訳版: 2016年03月)
(日本)

